

「親育」スケジュール

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、7・8月の子ゼミは【オンラインライブ】で開催いたします。この2回は、試験導入のため無料でいきます。(zoom cloud meetingを使用します)

- ・7月17日(金) 子ミュカ®ゼミナール オンライン 第60回
「オンライン Good or Not Good」
21:00~22:00 担当: 黒田 忠晃
- ・8月22日(土) 子ミュカ®ゼミナール オンライン 第61回
「発想力を鍛える
ソウゾウリョクUPコーチング」
21:00~22:00 担当: 山上 敏樹

予告: 親育研究会による「親育アンケート調査」を今秋実施いたします。ご協力をよろしくお願いいたします。

親育メンバー募集中

「親育メンバー」を随時募集しております。3種類の会員制度がございます。お申込は、HPからどうぞ。(講座受講で入会金免除、入会月で会費が異なります)

- ▼正会員 一緒に活動して、盛り上げていきたい。
入会金: 10,000円 年会費: 12,000円 (月1,000円)
- ▼利用会員 イベントや講座に参加したい。
入会金: 1,000円 年会費: 6,000円 (月 500円)
- ▼賛助会員 私たちを応援したい。
入会金: 10,000円 年会費: 12,000円 (月1,000円)

私達が正会員メンバーです (50音順、令和2年6月1日現在。メンバーの紹介はHPにて)

代表理事) 黒田 忠晃 副代表理事) 山上 敏樹 理事) 横山 美八子 監事) 岩附 あずさ
正会員) 阿部 ゆり 岩淵 賢次 岩淵 優子 太田 秀樹 久野 由詠 谷川 未左子 平野 弘子
眞柄 文子 松本 紀子 村野 政章 山本 百代

**NPO法人
親育
ネットワーク**
「親育」を通じて、未来ある社会を

〒470-0122
愛知県日進市蟹甲町中島277-1 (にぎわい交流館内)
電話: 0561-76-3475 (La C Lo内)
E-Mail: oyaiku.network@gmail.com
HP: 「親育ネットワーク」で検索
<http://www.oyaiku-net.org/>



おやいく通信

NPO法人親育ネットワーク



令和2年6月
第7号

これからの教育で大切なこと

新型コロナウイルスの影響で、月1講座「子ミュカ®ゼミナール」は休講中です。コロナをきっかけとして、働き方や教育など様々な社会変化が起こってくると思いますし、これからの生き方を見直すきっかけにもなってくると思います。変化を恐れず向き合っていくことが大切です。

さて今回は、普段子どもたちの教育活動を行っている代表理事の黒田と副代表理事の山上が「これからの教育で大切なこと」をテーマに対談を行いました。

オンラインばかりでいいのか



NPO法人親育ネットワーク副代表理事
特定非営利活動法人子どもアイデア楽工理事長
山上 敏樹

山上: 学校がオンライン授業になるのは、暫定的には仕方ないことだと思うけど、オンラインばかりになることには危険性があると私は感じていて。例えば家庭科や、技術・図工の領域が学校にはあるから、人間性やコミュニケーション能力が向上するんだけど、勉強オンリーになったら、文科省の学習指導要領と全く真逆に進む可能性があるわけだね。一方的に先生が教えたら、知識だけは得られるけれども、人間性は一体どこで鍛えたらいいの? って思うよ。体育なんかも人間性を育むには必要な科目だね。

私たちが伝えたいのは5教科以外の部分をどうやって育てていくかということ。Webで授業ができるから、学力は問題ないっていうのは本当か!? 社会人になったときにめっちゃ困ると思うんですよ。

黒田: オンラインの飲み会もいいけど、これが当たり前になることの怖さは感じますね。相手との関係性ができてないとオンラインでのコミュニケーションは難しいですよ。4年付き合っているLaCLoの生徒でも、顔を出すのが恥ずかしいって言って、「zoomやりたくない」っていう子もいるんですよ。

コミュニケーションって画面の絵の切り取りじゃない部分が大きいと思うんで。

人として何が大事なのか、リアル(アナログ)とデジタルのバランスを取らないと、人は潰れちゃうんじゃないかな。



NPO法人親育ネットワーク代表理事
La C Lo代表
黒田 忠晃

【次ページにつづく】

リアルコミュニケーションの重要性

山上：リアルに会って人となりが分かっている、要は信頼関係ができていいるから、デジタルでのコミュニケーションが成り立つわけだね。全く知らない人同士だったら、フェイクというか、自分じゃない自分を演出してしまうような気がするんだよね。

黒田：子どもがコントロールされる危険性もあるし、デジタルだと偽装することもできちゃうんでね。私たちは人として何が大事なのか追求していかないといけないし、それを発信していかないといけないですね。

山上：今回の新型コロナウイルスは、メディアでの情報の出し方が偏っているよね。ワンウェイ（一方通行）しか教育を受けていない人達って、多角的に物事を見られないから、フェイクを完璧に信じちゃうんだよね。

黒田：ある意味今までの教育が成功していたという良い例ですよ。こんな状況でも私たちは前を向いていかないといけないし、やれることはしっかりやっていきたいですね。

☆4月25日(土)に令和2年度第1回通常総会を開催しました。今年度は、子ゼミでこれからの教育で大切なことを引き続きお伝えしながら、親育研究会で検討してきた「親育アンケート調査」を実施して参ります。ご期待ください。

😊子ゼミレポート

昨年好評でした「発達段階シリーズ」と題して2回の講座を行いました。

○1月 子どもの発達段階～保育の現場から～

ふぁみりいぐっど®代表、保育士の岩淵優子さんにご登壇いただきました。発達段階において、子どもの様々な言動から見えてくる自身が抱える偏り、困り感に対してどう支援をしていくかを現場や保育士サポートや発達支援の現場での事例を交えながらお伝えいただきました。

やはり、周りの人がひとりひとりに向き合いながら、その子の偏りや困り感をどうフォローをしていけるかが大切です。そして、家庭での療育・支援。普段の家庭生活の中で、学べる機会を作る。親が、こういったことを意識して家庭で子どもたちと接するかで大きく差が出てくるわけです。

○2月 主体性のある子どもを育成するための声かけとは？



副代表理事で、特定非営利活動法人子どもアイデア楽工理事長のkouchoouこと山上敏樹が担当でした。文科省の出している学力の高い子にある生活習慣、kouchoouの前職での体験や今の活動を通じての事例を踏まえながら、言葉掛けのコツや知識を知恵に変えるコツを教えてくださいました。

大人が子どもの成長を促すために、自己肯定感、自己効力感を育むために「無条件ほめ」をすることが重要。「人にやり方を教えるな。何をすべきかを教えれば、人はその創意工夫で驚かせてくれる。」という言葉どおり、子どもたちのアイデアは素晴らしいものがたくさん！「子どもだからできない」ではないですね。

コロナがキッカケで、時代が突然変わってしまったような2020年春が終わりました。

まだわたしが新米小学生の母だった頃、土曜日半ドンだった学校が隔週休みになり、とうとう土曜は毎週休みの週休2日制になりました。その時も時代が変わったんだと感じました。2020年度は新学期に入っても学校が始まらず休みがずっと続き、子ども達とお母さん方は特に大変な思いをされていると思います。お父さんの仕事在宅テレワークの家庭もあったのではないかと思います。今までにないことで家族のあり方が変わったのではないのでしょうか。この機会に大掃除をした家庭が多いようで、ゴミ捨て場にはものすごい量のゴミが出ていました。本当に大事なものは何か？を考えるキッカケにコロナはなったと思います。

コロナが出始めの頃、コロナウィルスは26～27度の温度で死ぬという文章がいろんな所から回ってきました。それがホントなら人の平熱はほぼ36度台。人体に入ったコロナウィルスは耐えられないはず。そして、自粛警察と呼ばれる人が自分の善を押し付けているようです。個人より社会が優先されるべきという考え方、倫理や道徳が上から押しつけられる時世の危険性、善は移ろいやすく誰かが唱えてる善に対して表面だけで寄り添っていくことの危険性をわたしは感じています。

考える力を育むこと。情報は単に情報として受け取り、自分で考え咀嚼した上で行動する力を身に付けないと、ベルトコンベアに乗っているような人生になりはしないかと、このコロナ騒動で考えさせられました。

もう一つ、わたしにとって大きな出来事がありました。コンプライアンスがこれだけうるさく言われる時代になっても、ハラスメント特にセクハラはなくなる。自分は許されるという麻痺は、あの人は仕方ないと許容している周りにも責任があり、犯罪につながる道を行かせることになります。言わなかったこと責任、未必の故意、伝えることには責任があるのです。自粛警察のやってることと伝えること責任は似ているようですが、私を主語にすることで責任が伴い、共に考え行動することにつながります。

時は流れ、時代は変化していきます。一人一人が勇気を持って志を伝え、行動することが今の世に本当に必要だとわたしは思います。

「どんな未来を描くのか。どんな未来を次の世代に渡したいのか。」

理想だけが現実を変える力があります。それぞれ一人一人のビジョンが重なり未来は出来上がります。ビジョンは全ての源。笑顔溢れる未来を描いていきたいですね。

